

キャラクター名	プレイヤー名
葛城 里香	

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプション		年齢	16	性別	女性
覚醒	素体	衝動	闘争	初期侵食率	37 %
出自	名家の生まれ	経験	長期入院	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	0	0	1			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1		調達	1	
運転	2		芸術	唄	2	知識			情報	UGN	1
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		
運転			芸術			知識			情報		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手	白兵	5r+3	6	8		完全義体

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
素体+フルボグ機械化兵		20			完全義体+フルボグ機械化兵
強化服	1	1			

所持品		合計装甲：	21	合計回避：	0
完全義体					
コネ：研究者					
服：強化服					
鞆：ウエストポーチ					
飴玉					
ハンカチ					
携帯電話					
財布					
ボイスレコーダー+イヤホン					
カロリーメイト(チョコ)					
免許証					
最大財産P:		4	残り財産P:		2

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
フルボグ機械化兵P		N			
研究者(ドクター) プライ博士P	信頼	N 不安			
アリア(羽の少女)P	好意	N 無関心			
海馬くん	P 好奇心	N 無関心			
二宮くん	P 好奇心	N 無関心			
ハルヒ キョウニ(八百屋の店主)P	同情	N 不信感			
	P	N			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト【ブラックドッグ】	2	2	メジャー					
効果： C値-LV								
アタックプログラム	3	2	メジャー	武器		白・射		
効果： 命中判定+ [LV*2]								
磁力結界	5	3	オート	至近	自身			
効果： ガード値+LVD								
セキュリティカット	★	1						
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

お金持ちの家の次女
生まれつき心臓が弱く1年前に死にかけその時義体化手術を受けないかと被験者を探していた研究者(ドクター)に誘いを持ちかけられる
義体化にはかなりのリスクがともなうため家族は決っていたが里香の「このまま苦しみながらただ死を待つぐらいならリスクがあっても動き回れる体が欲しい」という言葉に根負けし手術を受けることになった
義体化手術は成功したが里香はオーヴァードになっていた研究者によると「もともとオーヴァードになる素質があり、今回の手術がきっかけになったのだろう」と母親に説明し、今後義体のメンテナンスや調整がUGNに入っていたほうがやりやすいと理科をUGNに入れる事を打診する。母親は理科にUGNに入るか聞いたら「ん〜、よくわからないけどUGNに入れればいっぱい体動かせるんだよね?」
といいUGNに入ることを決める
それから1年間研究者のもとで調整と義体の強化をして今回UGN支部に派遣されることになった

「私の名前は葛城 里香、趣味は運動と唄、あと食べるのかな〜、えへへ」
「去年までずっと病院で過ごしていたから毎日が新鮮で、楽しくて、やりたいことがいっぱいあるんだ!」
「病院の食事は不味くはないんだけど味気なかったから、食べることがこんなに心躍ることだったなんて知らなかったよ」
「甘いのは乙女の燃料だって春姉が言っていたのがやっと理解できたんだ、飴詰めるとふわふわ〜って幸せがやってくるんだよ!」
「それと唄うのも好きだな、まだ上手くなってとでも人には聞かせられないけど気づけば鼻歌歌ってたりするんだ」
「そういえば科学者(ドクター)が言っていたんだけど私ほとんど病院暮らしだったから運動補助のプログラムを組んだって言ってた」
「おかげでスポーツは得意だよ! (どやっ)」
「それと戦闘訓練もしたんだけど・・・なんだっけ?くるおーすくおーたーこんぼつ? まあCQCっていう軍隊式格闘術みたいなもの」
「を覚えさせられたんだ、ホント1年で合格もらえてよかったよ」
「っていうか! なんで母さんがCQCの師匠なの! えっ? 母さん研究者だよ? なんで一度も勝てないの?」
「春姉も結局最後の一回マグレ勝ち見ないものだったし!! え? この体のスペックで一般人軽く超えてるはずだよ研究者(ドクター)!!」
「この間トラックに撥ねられても無事だったし、え? その時の話し?・・・ダッ(すぐにつかまりました)」